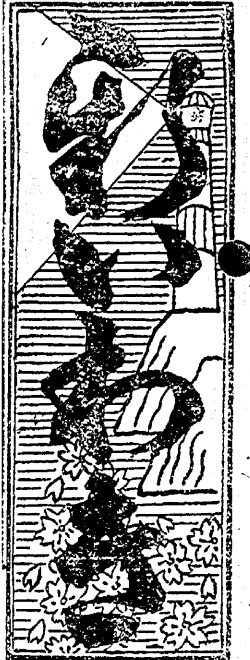


刊夕 日四十二月九



日刊伊シ日報毎日
日休刊一ヶ月廿五
郵税十五錢一部二錢
廣告料 一行四十錢
場所指定 二十錢
發行兼編輯印刷人
牛谷政喜
福馬縣平町大町二三
新いわき新聞社

常識講座

ギブ・エンド・デー
とは興へて取ると云ふ
意の歐米方面に於ける
社會道でもあり政策で
もあつた。我が共存同業
には施して求むる相互
扶助があるもので之れ
無き所に安住地はない

本年の需要増供
常磐各鑛で卅萬噸

大部分中小炭鑛に好況する
増量總額百五十萬噸

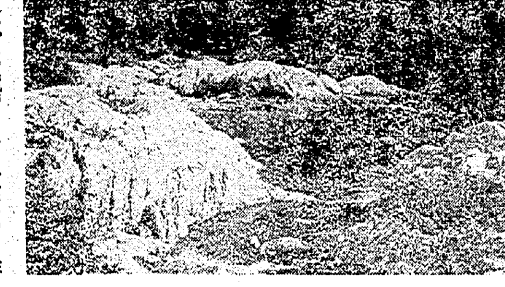
常磐の各炭鑛は需要期節に臨んで活況を呈してゐるが本年の炭況は前年に比して東京方面に於ける消費増加から約一割の需要増(三十萬噸)を唱ひられ此の形勢は磐城、入山、古河の三大炭鑛をもつて精々五、六萬噸に止まり残る二十四、五萬噸は前記三鑛プロツク以外の中小炭鑛開所アウツクサイダーに好況を蒙るもので其れだけ炭鑛界の全面的に活況が波打つ譯で右の増量を價格に直せば噸當五圓平均として百五十萬噸に達する此の大部分が中小炭鑛に行き渡るのであるから相當の黒ダイヤ景氣を豫想されてゐる而して常磐の總出炭高を三百萬噸と唱ひられるものは大体飽和點に達し本格的な作遂に入り全機能を生して年産四十萬噸位かと云はれる第二鑛炭を除く他鑛の現狀は設備を擴張せざる限り増産力なしと見られてゐるが斯の如く一杯に詰り込まれた炭鑛労働者(坑夫、雑夫その他)は臨時夫を除いて昨十年末現在の一萬七千人に一千人を増加する一萬八千人で一般の石炭價が鐵道納炭に於て値上げされた噸當十五錢乃至二十錢に準ずる當然の相場高とはなつたものゝ其の大部分が材料及び勞銀高に充

過失致死は問題

石城郡磐崎村に於ける折詰辨
當中二百四十二名に上り大騒ぎとなつたことは屬報したが三名死亡後の重症患者も漸次快方に向ひ其の他は今二、十四日まで殆んど健康に復した向は仕出し屋湯本町天王崎魚濱事庄司濱吉を取調べた平署では料理方に不注意の點もあるが在郷軍人分會に於て自家製したる炊き立ての熱い赤飯を前記折詰の上積み重ねたことも腐敗を誘致したものと見られてゐるので濱吉を過失致死となすべきや否やにつき審議中である

江田の紅葉に誘はれる觀光客

東京方面から川前往復二割引
十一月から臨時停車



東北に屈指される紅葉の名勝地、磐城東線小川郷、川前驛間の夏井川溪谷を飾る風光は

平町會

本月下旬召集
平町では今月下旬中に町會召集の筈であるが案件は公債に關する更正豫算及び學校基本金運用の積立金停止等の諸件その他の由

晩秋産繭

四倉市場で昨二十三日四四四五七錢
四倉繭市場では晩秋産繭期を迎へて出廻りを増加しつゝ、あが昨二十三日は出荷百貫餘左記の相場で取引されたが今二十四日は出荷百五十貫ぐらゐに達する見込みである

分團對抗野球

第六回分團對抗野球の準決勝並に決勝は昨廿三日平商平第一兩校庭に行はれたが準々決勝に於て善戦した二丁目組も今日ばかりは打撃振はず又守備悪く失策續出し銀治町組に十三對一と引離され遂に銀治町第六回の優勝旗を獲得した戦績左の如し

米穀自治管理の講演と座談

縣では米穀自治管理に關する講演と座談會を今二十四日午後十時から原町小學校に開催する。相馬三郡に於ける農業倉庫經營並に産業組合關係者を會して午後四時に及

飯が食へぬと指物大工無断家出

安達郡二本松町の番町竹田坂高橋寅次郎長男寅一(二三)は去る舊盆十六日夜八時頃踊りに出たまゝ、行方不明となつたが家出後五日目に平局の消印ある葉書を送つたので今二十四日平署に捜索方を願出た寅一は自分の職である指物大工が不景氣の爲め飯が食ひぬ鐵道

永戸組合村長再選派有力

石城郡磐城、永戸組合村では茨野村長が来十月十三日を以て満期のため後任物色中であるが茨野氏の再選派と現助役阿部友睦氏の昇格派とあり目

錦村に無集配局

石城郡錦村は従來植田郵便局區になつてゐたが昭和八年工

現金六十圓と運轉手免許狀盜難

平町南町貨物自動車業丸清方運轉手氏家長良雄(三)は昨二十三日午後〇時分頃同町四丁目關内藥店前にトラックを停めて東京から運んだ荷物を卸してゐる間にツツク製袋の中に入れた現金六十圓及び運轉手免許狀を何者にか窃取され袋を南町通りに放棄してゐるのを発見したが平署に於て犯人

簡保廿周年紀念

平郵便局では簡保保險實施二十周年並に郵便年命創始十周年に當り十月一日朝縣社子

通勤見習職工採用

通勤の見習職工を採用す希望者は來社ありたし(手當その他面談の上) 新いわき新聞社

物故職員慰靈祭

平第一小學校では去る二十一日物故職員慰靈祭を執行し代表者が墓參をなした

平町の將棋會

平町の將棋互樂會では來る十月四日同町五丁目吉田屋旅館に於て大會を催すと

關船の鯉釣會

石城郡錦村は従來植田郵便局區になつてゐたが昭和八年工

上席檢事着任

平裁判所上席檢事清田檢事が榮轉した後任愛知縣一の官から轉任の櫻井久次檢事は昨二十三日午後一時五十二分平署に着任した

四季の話

抄(8) 半谷生
そこで今假りに太陽を中心置き、其の周圍に楕圓形を描き其の上左右の線上に一個づゝの地球(地軸を上にするやうにして)描いてご覧なさい、而して之れを眺むるときは其の右の位置に於ては、其の南極の方を太陽に向ける

下のとこを運派が有力の模様である

郡湯本町の關船青年分團では去る二十三、四の兩日同地宇板作の溜池で鯉釣大會を催したが釣天狗連で賑はつた

今晩は北の風、晴明日は北の風、晴(後曇) (小名濱測候所)

永方回

速成堆肥の作り方 (三)

愛知縣農試場考案
再提唱

其の：縦横約六尺に積み上げて二、三寸の高さ毎に硫酸(粉ふくもの)を撒いて合計一貫五百匁を用ふる、積み終つたならば假積み同様に覆ひをして置くのである、堆積後酸酵作用は漸次盛んになり其の容積もだん／＼減じて約五週間経過すれば周囲を除いた外は異は完熟されたものとなつてゐる、

次に切返した、これは本積みを終つたもので周囲にあつて腐敗の十分のものを完熟せしめる目的と堆肥全体の仕上げをする爲めに行ふのであつて其方法は本積みの場合と大差がない、たゞ切り崩したものに注ぐ水は四十乃至五十貫で硫酸五百匁を用ふれば十分で其の積み込みの期間は約二、三週間である、

堆肥の出来上りは其の材料によつて異なるのであるが百貫目の薬を用えて約百七十八貫である、もちろん其の差分は有効的のものが多いことは既に前にも述べたが如く農村に於ける一度でも経験した人々の周知するところであつて薬その他前にも述べた諸材料はみな農村にはザラにあるものばかりで廢物同様のものによつて斯の如く効果的な肥料を造り得ることは農家経営上決して輕視の出來るものではない、吾が福島縣でも梓積み堆肥なるものが奨励され之れに大体類似のものだが愛知縣では之れを奨励してゐる(完)

町屋紺平
藤沼醫院
電五〇七番

牛も豚も優良品の自慢
肉の御 三三三屋 平町 田町
用命は

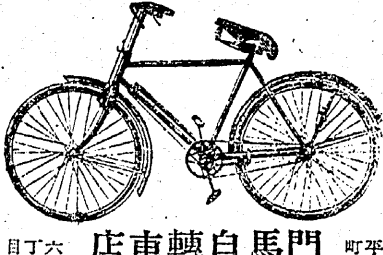
お醤油はヤマフル
醤油味贈
たひら正宗
鯉節食料品
山崎合名會社
明治生命磐城代理店 山崎與三郎

開院
専門 皮膚科 泌尿器科 性病科
診療時間 午前八時より 午後九時まで
醫學博士 江尻伊三郎
平町田町(舊山内醫院跡)電話六九一

産婦人科 長木村寅次郎
外科 醫學博士 内木宗八
藥局 藥劑師 大岩俊雄
平町新川町九一
入院隨意 病室完備
木村病院
電話一六四番

診療科目
一、齒科 一般
保存科、補綴科、齒槽架工科、齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿瘍科、一、口腔外科
二、レントゲン科
中野齒科醫院
院長 日本齒科 醫學士 中野憲次
日本齒科 醫學士 西川誠
平町田町(松月堂向ひ)電話五〇九番

債券 公債 兩替 金融
多田井質店
平町大工町 電話五九一
親切・丁寧・迅速
三拍子揃つてゐる店
能澤の自轉車代理店
「中古車もありません」
平町大工町 電話五九一



最も有利な利殖法
(目科業營)
一、債券賣買 時下相場により御相談に應じます。
一、擔保貸付 最も安いもので八掛返御貸付致します。
一、債券による 各證券による年一割責任配付致します。
一、當籤の無 一回別と番號を御知らせ下さい。取替の事が出ます。元利共受ります。調査の上御報知申上げます。
平町仲間町(申込次第詳報呈上)
横山商店債券部
債券に興味を持つて外交希望の方は午後六時から御出下さい

つばね
大河内接骨院
平町才樋小路 電五八八
内科、小兒科、外科、花柳病科、耳鼻咽喉科、レントゲン科
平町田町 電話五二三番
高久病院
院長 醫學士 高久忠

食事 喫茶 酒場 吹場
レストラン **サロ**
平町 電話 352

安田系統の帝國海上
帝國海上火災保險株式會社
平町二丁目 關内正一
事務取扱者 阿部助次郎
電話一六番

安流丸
平町五丁目
山野邊藥房